

●一般社団法人 日本離床研究会主催 教育講座

脳卒中の看護ケア・リハビリテーションに必要な高次脳機能障害の基礎知識

日時：2017年3月25日（土） 14：30～18：30

2017年3月26日（日） 9：50～16：10

会場：全労連会館（JR・東京メトロ御茶ノ水駅より徒歩）

定員：100名

講師：久松 正樹 先生（中村記念病院）

飯田 祥 先生（日本離床研究会 学術研究部）

受講費：19,800円（税込）

内容：脳画像をヒントに高次脳機能障害の症状と病態をシンプルに理解する講座

症状理解とアセスメントに終始せず、得られた情報から臨床アプローチ・ゴール設定に活かす方法を学びます。

1. 脳画像からわかる！高次脳機能障害のメカニズム
2. グループ別に理解！高次脳機能障害の症状と病態
3. 評価法の選択と重症度から考えるゴール設定のしかた
4. これならナットク！高次脳機能障害における障害別アプローチの実際
5. やってはいけない高次脳障害へのリハビリテーションでの対応
6. 症例から学ぶ！高次脳機能障害患者への具体的アプローチ

申込み：ホームページよりオンラインで申込み

HP: <http://www.rishou.org/>

問合せ：一般社団法人 日本離床研究会事務局 TEL: 03-3556-5585

●一般社団法人 日本離床研究会主催 教育講座

初心者にゼッタイわかる心電図

日時：2017年3月28日（火）10：00～16：20

会場：ベイシア文化ホール（JR前橋駅・上毛中央前橋駅より徒歩）

講師：飯田 祥 先生（日本離床研究会 学術研究部）

受講費：9,800円（税込）

内容：講師が苦勞した経験をもとに判読のコツを学ぶ集中講座。マンガやイラスト満載の楽しい講義をお約束します！臨床で波形を診た瞬間に判読・行動できる即戦力を養成します。

1. 心電図の基礎と正常波形をおさえる！
2. 不整脈の特徴をマンガとイメージで覚える！
3. 症例をもとに波形の危険度を瞬時に判別トレーニング！

申込み：ホームページよりオンラインで申込み

HP: <http://www.rishou.org/>

問合せ：一般社団法人 日本離床研究会事務局 TEL: 03-3556-5585

●一般社団法人 日本離床研究会教育講座

実技講座 マスターしよう！体位変換・移乗動作

日時：体位変換 2017年4月1日（土）14:00～19:40

移乗動作 2017年4月2日（日）10:00～16:10

会場：かながわ労働プラザ（JR根岸線 石川町駅より徒歩3分）

定員：各100名

講師：飯田 祥先生（日本離床研究会 学術研究部）

：黒田 智也先生（日本離床研究会 学術研究部）

受講費：各講座1回8,400円（税込）

内容：呼吸器ケア・離床に必須の体位変換・移乗動作の技術について、2日間で30以上の動作介助のパターンを習得することができます。（1日のみ参加可）

・体位変換講座

1. 呼吸器合併症に対する体位変換のエビデンス
2. Head up 前に必須の上方移動・側方移動
3. 模擬人工呼吸器チューブを用いた前傾側臥位の取り方
4. 目からウロコの腹臥位への介助法

・移乗動作講座

1. 腰を痛めないための介助法の基礎（ボディメカニクス）を知る
2. 体格が大きい患者さんの移乗動作（全介助・部分介助）：かつぎ法
3. 体格が小さい患者さんの移乗動作（全介助・部分介助）：膝もたれ法
4. 様々な患者さんを想定した介助法（つかみかかる人、片足免荷、後方につっぱる人 など）

申込み：ホームページよりオンラインで申込み

HP: <http://www.rishou.org/>

問合せ：一般社団法人 日本離床研究会事務局 TEL: 03-3556-5585

●一般社団法人 日本離床研究会主催 教育講座

苦手を克服！循環機能の評価と早期離床

日時：2017年4月16日（日） 10：00～16：10

会場：江戸川区総合文化センター（JR新小岩駅より徒歩）

講師：徳田 雅直 先生（昭和大学横浜市北部病院 リハビリテーション室）

受講費：9,800円（税込）

定員：100名

内容：「知らなかった・・・」ではもう遅い。臨床で必須の知識を集中講義

1. 循環機能をトータルで捉えるための基礎トレーニング
2. 何が原因？循環機能不安定の原因を探る
3. くり返し法で循環の苦手用語を克服するシュミレーションスタディ
4. 実際の症例から学ぶ循環評価と離床可否の判断

申込み：ホームページよりオンラインで申込み

HP: <http://www.rishou.org/>

問合せ：一般社団法人 日本離床研究会事務局 TEL: 03-3556-5585

●一般社団法人 日本離床研究会主催 教育講座
モニター・機器が少ない状況下における早期離床
～フィジカルアセスメントを活かした状況判断のコツ～

日時：2017年4月22日（土）10：00～16：10

会場：埼玉教育会館（JR浦和駅より徒歩）

講師：黒田 智也先生（日本離床研究会 学術研究部）

受講費：8,400円（税込）

内容：モニター・機器が不十分な状況で起こりうる急変や病状の変化に備えるための評価ポイントと知識をベテランが伝授。もしそうなったときにも、落ち着いて対処し起こしてよいかの判断ができる臨床家を育成します。

1. 五感を使うことの重要性～声にならない訴えを理解する～
2. その症状はどこからくるの？生理学的な根拠から原因を探すプロセス
3. 原因はコレ？いまある機器と身体所見から判断するための評価ポイント
4. いまトイレまで歩いて良いか？自覚症状出現時における離床可否判断基準
新たな自覚症状の出現時における急性期対応の考え方
5. これは大変！急変と判断したときの初期対応と具体的な報告の仕方

申込み：ホームページよりオンラインで申込み

HP: <http://www.rishou.org/>

問合せ：一般社団法人 日本離床研究会事務局 TEL: 03-3556-5585